

## 広島県と連携した介護ロボットの県内全市町に対する普及活動

### 一般社団法人日本福祉用具供給協会 中国支部 広島県ブロック



【説明会】

#### 県内最大規模の福祉用具展示会&セミナー

毎年、「福祉用具展示会&セミナー in 広島」と題したイベントを開催しています。これは、県内での福祉用具の普及・啓発、医療・介護の関連職種との連携のほか、一般の方々に対する情報提供ができる場とした企画イベントで、3回目となる今年度は、100社を超えるメーカー・団体に出席していただき、2日間で約1,600名の方々にご来場いただきました。

今回は、実際の介護ロボットを展示した特設エリアを設け、また、同会場で行ったセミナーでは、実際に介護ロボットを導入して活用している施設と私たち流通事業者がそれぞれの立場で議論する「介護ロボット活用の現状とこれから～県内での実証事例より～」と題したシンポジウムを開催し、導入を検討した経緯から、導入の過程、その後の問題点など、活用現場の生の声を聞ける内容で、参加者からも高評価をいただきました。

#### 県内全市町で「介護ロボット導入支援事業」の説明会を実施

広島県では今年度、広島県地域医療介護総合確保基金を活用した「介護ロボット導入支援事業」（以下「本事業」）を実施しています。この事業は、介護従事者の負担軽減に資する介護ロボットが現状ではまだ高額である実態を受け、介護ロボットを導入する際にかかる経費の一部を補助することにより、介護環境の改善や介護人材確保につなげることを目的としたもので、これが当協会の活動の趣旨が合致していたことから、当協会が補助金を受けて実施・運営することとなりました。

この事業内容を広く周知し、介護ロボット導入を促進するため

に、当協会では、広島県内にある23市町全てにおいて、本事業の説明会を行いました。説明会には全会場あわせて600名を超える方にご参加いただくことができたことで、申請案件も飛躍的に伸び、現時点（平成29年1月30日現在）で270台（2,150万円）が申請されています。

#### 介護・医療関連職種向けに研修会・各種イベントを開催

当協会では、介護関連団体のほか、地域で活動している介護者の会や、大学などの学校関連など、様々な団体に対して福祉用具の啓発活動を行っていますが、その中でも、特に連携機会の多い広島県介護支援専門員協会と共に「福祉用具の活用に関する研修会」を行っています。これは、実際に介護現場で活用ができるものを、見るだけでなく直接触ってもらいたいとの思いから「利用者・介護者の生活を支援するための福祉用具研修会 ～見て、さわって、使ってみよう～」と題して行っています。これまでに広島市、福山市、三原市と県内各地で行いましたが、多くの方にご参加いただいているほか、地元のニュースでも取り上げていただきました。今年度は、この場に介護ロボットを多く用意し、効果的に周知することができました。



【展示会】

#### お問合せ先

【事業者名/自治体名/社名/団体名】  
一般社団法人日本福祉用具供給協会 中国支部 広島県ブロック

【住所】 〒731-0124  
広島県広島市安佐南区大町東1丁目18-44

【担当所属・氏名】

事務局  
福永 美穂

【電話番号】 082-877-1079

【E-mail】 jimukyoku@fukushiyougu-hiroshima.jp